

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公開番号】特開2008-307128(P2008-307128A)
 【公開日】平成20年12月25日(2008.12.25)
 【年通号数】公開・登録公報2008-051
 【出願番号】特願2007-155632(P2007-155632)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月14日(2010.6.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技機前方から視認可能な位置に設けられ、複数種の絵柄が変動表示される絵柄表示手段と、

前記絵柄の変動表示を開始させるべく操作される始動操作手段と、

役毎に当選情報が定められた当選情報群を記憶する当選情報群記憶手段と、

前記当選情報群記憶手段を用いて役の抽選を行う抽選手段と、

前記絵柄の変動表示を停止させるべく操作される停止操作手段と、

前記抽選手段にて当選となった役と対応した前記絵柄が変動表示後に前記絵柄表示手段の有効位置に停止している場合に特典を付与する特典付与手段と、

前記始動操作手段の操作に基づいて前記絵柄の変動表示を開始させるとともに、前記停止操作手段の操作に基づいて前記絵柄の変動表示を停止させるよう前記絵柄表示手段を表示制御する表示制御手段と

を備えた遊技機において、

第 1 所定役及び第 2 所定役の一方に当選する場合の少なくとも一部について、他方にも当選するように前記当選情報が設定されており、

前記役の抽選の結果を教示する教示手段と、

前記第 1 所定役又は前記第 2 所定役の一方に当選していることを教示する第 1 教示を行うよう前記教示手段を教示制御する第 1 教示制御手段と、

前記第 1 所定役及び前記第 2 所定役に当選しており且つ前記第 1 教示が行われている場合に予め定められた特定操作が行われた場合、前記第 1 所定役及び前記第 2 所定役に当選していることを教示する第 2 教示を行うよう前記教示手段を教示制御する第 2 教示制御手段と

を備えたことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記絵柄表示手段は、前記絵柄を変動表示する複数の変動表示部を備え、

前記絵柄表示手段における前記絵柄の変動表示は、前記変動表示部を用いて行われるものであり、

前記変動表示部は、前記絵柄を周方向に変動表示させるものであり、

前記停止操作手段は、前記変動表示部に対応して複数設けられており、

さらに、前記特典付与手段は、前記変動表示部において役に対応した前記絵柄の組合せが前記有効位置に成立した場合に前記特典を付与するものであり、

前記表示制御手段は、前記停止操作手段の操作タイミングから予め定められた規定期間内に前記変動表示部の変動表示を停止させるよう停止制御し、

前記変動表示部には、前記第 1 所定役及び前記第 2 所定役に対応した前記絵柄の組合せを形成する役対応絵柄がそれぞれ配置されているとともに、

前記第 1 所定役に対応した前記役対応絵柄又は前記第 2 所定役に対応した前記役対応絵柄の少なくとも一方は、前記有効位置に先に到達する前記役対応絵柄と、前記有効位置に次に到達する同種又は同一の前記役対応絵柄との間隔が前記規定期間内に前記絵柄が移動できる絵柄数より大きく形成されるように配置されていることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記絵柄表示手段は、前記絵柄が変動表示される複数の変動表示部を備え、

前記絵柄表示手段における前記絵柄の変動表示は、前記変動表示部を用いて行われるものであり、

前記停止操作手段は、前記変動表示部に対応して複数設けられており、

前記特典付与手段は、前記変動表示部において役に対応した前記絵柄の組合せが前記有効位置に成立した場合に前記特典を付与するものであり、

さらに、前記変動表示部には、前記第 2 所定役及び前記第 1 所定役に対応した前記絵柄の組合せを形成する役対応絵柄を配置し、

前記有効位置に停止表示している前記絵柄を把握する絵柄把握手段を備え、

前記複数の変動表示部のうち一部の変動表示部における前記絵柄の変動表示が停止している場合に、前記第 1 教示制御手段は、前記絵柄把握手段が把握した前記有効位置に停止した当該変動表示部の絵柄に基づいて、前記第 1 所定役又は前記第 2 所定役のうち前記役対応絵柄が前記有効位置に停止している役について当選していることを教示するよう前記教示手段を教示制御することを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記教示手段は、前記第 1 教示及び前記第 2 教示を表示領域にて表示する表示手段であり、

各種演出を記憶する記憶手段を備え、

少なくとも 1 種類以上の図柄又は動画を連続して表示することにより、当選した役を教示する連続演出が、連続演出の前半部分を前半演出、連続演出の後半部分を後半演出として前記記憶手段に記憶されており、

前記第 1 教示として前記前半演出が前記第 1 教示制御手段によって前記表示手段に表示制御され、

前記第 2 教示として前記後半演出が前記第 2 教示制御手段によって前記表示手段に表示制御されることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記特定操作は、前記停止操作手段を用いて行われる操作態様であることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 6】

前記絵柄表示手段は、前記絵柄を変動表示する複数の変動表示部を備え、

前記絵柄表示手段における前記絵柄の変動表示は、前記変動表示部を用いて行われるものであり、

前記停止操作手段は、前記変動表示部に対応して複数設けられており、

前記特定操作に用いられる前記停止操作手段は、複数設けられている前記停止操作手段の中の 1 つであることを特徴とする請求項 5 に記載の遊技機。

【請求項 7】

前記絵柄表示手段は、前記絵柄を変動表示する複数の変動表示部を備え、

前記絵柄表示手段における前記絵柄の変動表示は、前記変動表示部を用いて行われるも

のであり、

前記停止操作手段は、前記変動表示部に対応して複数設けられており、

前記各停止操作手段による停止操作のうち最後の停止操作であるか否かを判断する停止操作判断手段を備え、

停止操作が最後の停止操作であると前記停止操作判断手段によって判断された場合、且つ、最後の停止操作において前記特定操作が行われた場合に、前記第 2 教示を行うよう前記教示手段を前記第 2 教示制御手段が教示制御することを特徴とする請求項 5 又は請求項 6 に記載の遊技機。

【請求項 8】

前記停止操作手段の操作期間を計測する期間計測手段を備え、

前記期間計測手段によって計測された前記停止操作手段による操作期間が、予め定めた所定期間に達した場合に、前記第 2 教示を行うよう前記教示手段を前記第 2 教示制御手段が教示制御することを特徴とする請求項 5 乃至 7 のいずれか 1 に記載の遊技機。

【請求項 9】

前記停止操作手段の停止操作の開始を検知する開始検知手段と、

前記開始検知手段によって前記停止操作手段が停止操作されたと検知されてから、前記停止操作手段が操作され続けているか否かを判断する操作判断手段とを備え、

前記期間計測手段は、前記開始検知手段による検知から前記停止操作手段が操作され続けていると前記操作判断手段に判断されている期間を計測するよう構成され、

前記第 2 教示制御手段は、前記期間計測手段によって計測された期間が前記所定期間に達した場合に、前記第 2 教示を行うよう前記教示手段を教示制御することを特徴とする請求項 8 に記載の遊技機。

【請求項 10】

前記停止操作手段の停止操作の終了を検知する終了検知手段を備え、

前記操作判断手段は、前記停止操作手段の停止操作の終了が前記終了検知手段によって検知されるまで、前記停止操作手段の停止操作がされ続けていると判断することを特徴とする請求項 9 に記載の遊技機。

【請求項 11】

前記特定操作が行われるか否かに関係なく、前記表示制御手段は、前記開始検知手段の検知によって変動表示する絵柄を停止表示するよう前記絵柄表示手段を表示制御することを特徴とする請求項 9 又は請求項 10 に記載の遊技機。